

## 民主党内の路線対立



「内部では大いに議論しているが、党の幹部間で異なる意見を外に発信しないでほしい」。岡田氏は16日、東京都内の国会図書館で細野氏と会談し、こ

れ注意した。これに対し、細野氏は改めて民主・維新両党の再編に積極姿勢を示し、安全保障関連法廃止を求める共産党との一線を画すよう求めた。

江田憲司前代表が先週会談し、年内に解党し、共に新党結成を目指すことで一致したが、民主の岡田克也代表は年内解党を否定し、維新との統一会派結成を優先する考えを表明。党内でも構想に同調する動きは広がっていない。

## 細野氏構想 保守系も異論

## 年内「民・維」新党しほむ

抗したい」と述べた。

民主執行部は12月6

日の維新の代表選後に

統一会派を結成した上

で、将来的に新党も模索する構えだ。岡田氏

や枝野幸男幹事長は当

初、統一会派構想につ

いて今月22日の大阪ダ

ブル選に影響しないよ

う水面下で検討してい

たが新党構想を打ち消

すため先週末に相次いで公言。「今回の細野氏

らの動きがダブル選に影響しかねない」と不快感をあらわにする。

党内の保守系も一枚岩ではない。長島昭久

元副防衛相は16日、野

党結集について「安倍政権が終わる2018

年までかけて周到な準備が必要だ。年末の交

付金目当ての新党みた

いに思われたら最初からつまづいてしまう」と記者団に指摘した。

そもそも細野、前原

両氏がこのタイミングで新党構想を打ち出し

た背景には、安全保障関連法廃止と選挙協力

を呼びかける共産党と連携しないよう執行部

に迫る狙いがあった。

しかし党内左派の反発を招いた上、保守系内

もまとまらず、動きは不発に終わりそうだ。